

訪問先名 理化学研究所

はじめに、映像を使って理化学研究所筑波研究所ではどのようなことが行われているのかを学びました。バイオリソースセンターとして世界中の研究者に研究材料を提供していることを知りました。つづいてP4実験施設の見学もしました。中に入って実験に使う機器なども触りました。理化学研究所にあるP4実験施設はグローブボックスを用いるタイプのものですが、ほかにも宇宙服タイプのものがあり、どちらのほうが作業がしやすいかなどを教わりました。次に細胞も冷凍保存しているところを見せてもらいました。どのような動物の細胞がなぜ、どのように利用されるのかなどを教えてくださいました。たとえば、マダカは卵の中の様子が見えることや、世代交代が早いことなどから実験によく使われることからBRCではこれを保存し提供しているとのことでした。次に三好 浩之先生の講義を受けました。「幹細胞と再生医療」ということで幹細胞が再生医療にどのように役立っているのかを学びました。また、iPS細胞は病気の発症のメカニズムの解明や、新薬の副作用の検査に用いられることも教わりました。iPS細胞の使い道として臓器の再生くらいしか知りませんでした。ほかの利用法についても知ることもでき、ためになったと感じました。その後、実際にiPS細胞も見せていただきました。普段はあまり見る機会がないということで、貴重な体験をさせていただきました。私はまた、将来の夢がはっきりしていないのですが、生物の道もあもしろうかなと思いました。お忙しい中様々なことを教えてくださいありがとうございました。

訪問先名 理化学研究所 筑波研究所

先日は、お忙しい中、時間を割いてお話をしてくださってありがとうございます。私は、iPS細胞やES細胞について訪問前から興味があり、実際に生で観察することができて、とてもいい経験をしました。

その他にも、バイオリソース全体に関わる説明や実験室見学などもしてくださって、多くの知識を得ることができました。

もちろん、再生治療といった、iPS細胞やES細胞を用いた治療法や、幹細胞に関する説明も分かりやすく説明していただき、今後の学校での授業にも大きな参考になりました。

今回の訪問は、自分自身の将来を決める1つの材料でもあり、私は現在、理系の大学を目指しています。

化学・生物に関する分野は、私にとって好きな分野であり、興味がある分野です。

自分の思った進路を実現するには今から努力をすることが大切だと思います。なので、今回の訪問で学んだことを生かして、今後も頑張っていこうと思います。

そして、自分の進路を実現します。

今回は、めったに経験・体験できないことをさせていただき、本当にありがとうございます。とても充実した研究所訪問でした。

訪問先名 理化学研究所

二日にちは。先日の企業・研究所・官公庁訪問では、大変貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

理化学研究所は宇宙のことから細胞という身近なところを研究しているということは前から知っていましたが、それを実現するために、たくさんの高性能な機械が必要であることを、見学を通して発見することができました。私たちが見学させていただいたP4実験室は安全面がとてもしっかりしていて感心しました。また、実際に実験が行われていたところのために、手で触れてよいといわれてとても驚きました。これはふつうでは決して体験できないことだと思います。細胞ラウンジの見学では、主に細胞のことについて詳しく教えていただきました。そして、「幹細胞と再生医療」についての講義はとて興味深く、おもしろいものでした。世界中の病気や症状を治すために、理化学研究所ではさまざまな試みをしているのだと具体的に知り、改めてすごいと思いました。私が今回の理化学研究所への訪問で一番心に残ったのは、iPS細胞を見せていただいたことです。実際に見ることで、一歩はいいと思っていたのに高松生の私たちが見せてもらえるなんて思ってもいませんでした。このように、ふつうでは体験できない貴重なことをさせていただき、本当にありがとうございました。私も将来理化学研究所のあながらに、世の中に貢献できようために努力していきます。

訪問先名 理化学研究所 筑波研究所

この度は、研究所を見学させていただきありがとうございました。

私は、バイオリソースセンターはこれから研究を発展させるためにはとても重要な場所だと感じました。

今回は、遺伝子組換え実験のP4の見学をさせていただきました。

私は、はじめて研究者が実験を行っていた場所を見ました。

グローブボックスは私も手袋をはめさせていただきましたが、細かい作業をするのは、とても難しいと感じました。しかし、ここで実験をしていた

ということは、研究者の技術が高いと思いました。

また、私は人間の病気を治すために哺乳類の細胞だけを使って研究していると思いましたが、鳥類、両生類、魚類の細胞を使って様々な研究を

していることに驚きました。中でもiPS細胞は画期的な万能細胞で、

他人の細胞を用いるES細胞とちがい、拒絶反応が起こる可能性がなくなるということがわかりました。実際には、iPS細胞を見せて

いただきましたが、とても小さい細胞で、他の皮膚の細胞とは

違うことがよくわかりました。なかなか見る機会がないiPS細胞を見ることでできてよかったです。

理化学研究所は、今ある研究の技術を次世代へ伝えていくための研修事業が他の研究所に比べて活発に行われているので、私も機会があれば参加したいと思います。

今回は、研究場所や細胞の保管場所、iPS細胞を見るなど多くの貴重な体験ができました。

本当にありがとうございました。

本当にありがとうございました。

訪問先名 理化学研究所

この度は、私たちのために時間を割いていただき、まことにありがとうございます。

私たちは、この企業訪問で、多くのことを学ぶ体験おこることができたと思います。また、このようなことか出来たのは、皆様のおかげです。

今回は、バイオリソースセンターや研究所の説明や、PM実験室・細胞の保管室への案内、さらに、さまざまな事にかんして構議を行っていただきました。

私か最も驚いた所は、iPS細胞を直に見せてもらった、ということです。

通常は、そのようなことも許可できないにもかかわらず、私たちに観察させてくれた事に、少し感動をおかしました。

このおな出来事は、皆様か私たちに、期待をしていただいている、ととるえさせていただき、今まで以上に勉強に力を入れたと思います。

本当に、ありがとうございます。

訪問先名 理化学研究所

お忙しい中、私達の為に時間を割り、研究所を案内して下さいありがとうございました。

今回の研究所訪問では、今話題となっている iPS 細胞についての講義を聞かせて頂き、iPS 細胞の有用性や、また iPS 細胞完成迄の流れも知る事ができ、とても興味深い物となりました。

そして、実際に iPS 細胞を見せて頂いただけでなく、日本に二つだけしか無いという P4 実験室も案内して下さい、実際に見て、触る事でしか分からない様な器具の動かし方等も知る事ができました。また、それに加えて、新しい発見を得る為に非常に重要なバイオリソース、即ち化学資源の利用の仕方を教えたり、提供、保存等を理化学研究所が行っているという事を知りました。そして、この提供により、多くの研究成果が出ているという事も聞かせて頂きました。

将来、理系の道に歩んでいきたいと考えている私にとって、非常に貴重な体験ばかりをさせて頂きとても嬉しく思っています。

先日は、大変お忙しい中、私切ために時間を裂いていただき、本当にありがとうございます。私は企業・研究所訪問をする前とした後で、たいてい仕事に対しての意識が変わりました。私にとって理化学研究所への訪問は、とても楽しかったです。「バイオリソースとは何か?」また、「それをどう利用するのか?」ということから、iPS細胞についてまで、丁寧に分かりやすい説明をしていただいたおかげで、頭のかたい私でも理解することができました。iPS細胞については完璧に理解はできなかったのですが、行く前と後とで比較するとたいてい知識が身についたなと思っています。バイオリソースを日本内だけでなく、外国にも提供しているとお聞きしたときはとても驚きました。仕事の中で、世界とつながるということのスケールの大きさは、ホリと感じられ、ただただすごいなあと思いました。iPS細胞を見せていただく、また実験室へ入らせていただくなど、様々な貴重な体験を、本当にありがとうございます。

私は今、iPS細胞についてもっと知りたくて、iPS細胞に関する新聞の記事、ニュースを見ています。できたら、山中教授の本を読みたいと思っています。理化学研究所で得たことを今後の生活に生かしていきたいです。そしてたくさん勉強をして自分の望む職業に就けるようにしたいです。

最後になりますが、大変貴重な体験と仕事に関する詳しい知識を、ありがとうございます。

訪問先名 理化学研究所

私は、以前から生物や科学に興味があり、理系にすすみたいと思っていました。しかし、高校に入学して生物や数学のテストで思うような点数をとれず、理系科目に苦手意識を持つようになりました。そして理系に進むことができずという不安を抱きながら今回の理化学研究所の訪問をさせていただきました。

私の理化学研究所への訪問前のイメージは「とても難しく理解できなさそう」という消極的なものでしたが、実際に行ってみると「科学は凄くてもおもしろそう」というものになりました。というのも理化学研究所の方々が高校生にも分かるような丁寧で分かりやすい説明をしてくださったからです。P4室や細胞を保存する部屋を見学していくうちに、「現在の医療や科学の発展の裏にはこんなことがあったのか」とびっくりすることや納得することがどんどん出てきました。その中でも特に印象に残っているのはiPS細胞を見せていただいたことです。iPS細胞のことはテレビで知っていましたが具体的に何が凄いかは正直全く分かっていませんでした。しかし実際に見て説明を聞いたとき、iPS細胞の凄さを強く実感しました。

まだまだ他にも感銘を受けたことや理化学研究所の方々に伝えたことはあるのですが、今回の訪問で私の科学への見方が大きく変わったことが伝えられたなら幸いです。お世辞ではなく、理化学研究所の方々は本当に光輝いて見えました。今の私なら、迷わず「理系に進みたい」と言えます。まずは勉強をしっかりと将来、私も科学の最先端にいるようになりたいです。先日は、お忙しいなか本当にありがとうございました。



訪問先名 理化学研究所

私は化学に興味をもっているので、企業訪問で理化学研究所に行くのがとても楽しみでした。

当日 概要説明のとき 見せていただいたビデオで理化学研究所理事長の野依良治さんの良い製品をつくり 世の中の役に立ちたいという考えが自分の考えに似ていることに驚きました。

P4 実験室見学では、実験室内の環境の清潔さを保つために実験室に入る前に、シャワーを浴びるといふことに、とても厳重に管理されているなと感じました。中に入り実験に必要な道具であるグローブボックスを見て触れてこれを使って実験するのは大変そうだと思います。グローブボックスの説明をしていただいたときも、やはり不便な点があることに納得しました。

講義では、幹細胞が分化することや自らを複製、再生するという能力を持っていることに驚きました。この能力を使って再生医療を行うのは画期的だと思います。

最後に iPS 細胞を見せていただいたことは本当に感動しました。高校生が見たことのある人は少ないということだったのでとても貴重な体験をさせていただきました。

理化学研究所に企業訪問へ行ったことで化学への興味がますます深まりました。

この度は本当にありがとうございました。